

～正の数と負の数のかけ算～ めあて：正の数と負の数のかけ算で，符号が決定できる

※かけ算は下の2パターンに分かれる

同じ符号のかけ算： $\oplus \times \oplus$ ， $\ominus \times \ominus \Rightarrow$ 符号は+になる。 \oplus (絶対値×絶対値)

異なる符号のかけ算： $\oplus \times \ominus$ ， $\ominus \times \oplus \Rightarrow$ 符号は-になる。 \ominus (絶対値×絶対値)

～たしかめよう！～

【例1】 $(-7) \times (+4)$ の計算をしましょう。 教科書p.33 例1 を見よう

$(-7) \times (+4)$ の計算では，

符号は，負の数×正の数で []

絶対値は， $7 \times 4 = 28$

だから， $(-7) \times (+4) = []$

【例2】次の計算をしましょう。 教科書p.34 例2， p.35 例3 を見よう

(1) $(+6) \times (-8) = -(6 \times 8) = []$

(2) $(-5) \times (-9) = [] (5 \times 9) = []$

～やってみよう！！～

【問1】 $(-3) \times (+6)$ の計算をしましょう。

$(-3) \times (+6)$ の計算では，

符号は，負の数×正の数で []

絶対値は， $3 \times 6 = 18$

だから， $(-3) \times (+6) = []$

【問2】次の計算をしましょう。

(1) $(+4) \times (-6) = -(4 \times 6) = []$

(2) $(-9) \times (-7) = [] (9 \times 7) = []$

～といてみよう！～

① 次の計算をしましょう。

(1) $(+3) \times (+5)$

(2) $(-8) \times (+8)$

(3) $(+7) \times (-9)$

(4) $(-7) \times (-5)$

(5) $(-0.4) \times (+0.7)$

(6) $\left(-\frac{3}{4}\right) \times \left(-\frac{8}{7}\right)$

～ ふりかえり・質問コーナー ～

～問題集をやってみよう！～

p.